

# 新型コロナウイルスワクチン接種情報

健康推進課新型コロナウイルスワクチン接種対策チーム ☎23-2215

## 令和5年秋開始接種【オミクロン株(XBB.1.5)対応ワクチン】を開始します

9月20日(水)から令和5年秋開始接種が始まります。新型コロナウイルス感染症は、発生当初から変異を繰り返し、現在、国内をはじめとして世界的にオミクロン株XBB.1系統が流行の主流となっていることから、令和5年秋開始接種では、全ての年代でXBB対応ワクチンを使用します。

### ■接種開始日程・会場

医療機関(個別接種)または集団接種で受けられます。実施医療機関や日程などは、決まり次第市ウェブサイトなどでお知らせします。



◀市ウェブサイト

### ■接種対象者

生後6カ月以上の市民

⚠ 今回の接種期間では、重症化リスクの高い65歳以上の人や基礎疾患などがある人へのワクチン接種を推奨しています。

### ■接種券の発送について

9月上旬から、65歳以上の人および65歳未満で令和5年春開始接種を受けた最終接種日が早い人から順番に接種券を送付します。

令和5年春開始接種の対象者で未使用の接種券を持っていると思われる人は、接種券の重複を避けるため、今回の送付対象から除きます。それ以外の方の送付時期については、市ウェブサイトなどでお知らせします。

### ■ワクチンの有効性・安全性および副反応について

厚生労働省では、ワクチンの有効性・安全性および副反応に関する情報提供を行っています。詳しくは、厚生労働省のウェブサイトを確認してください。



◀厚生労働省ウェブサイト

## 感染予防をしましょう

新型コロナウイルスの感染者が増加傾向にあります。夏休みなどで交流の機会が増えたことにより、さらなる感染の拡大が懸念されます。

感染対策については個人の主体的な判断によりますが、感染者を増加させないためにも引き続き、基本的な感染対策に協力願います。

- ▶ 発熱などの体調不良時には、外出を控える
- ▶ 手洗いや換気を行う
- ▶ 医療機関や高齢者施設などを訪れる際には、マスク着用などの感染対策の指示に従う



## ふるさと納税を活用しています

政策課政策企画担当 ☎23-2129

ふるさと納税制度は、自分が生まれ育った「ふるさと」に貢献したい、自分と関わりが深い自治体を応援したいなどの気持ちを形にする制度です。

令和4年度は、全国から約5万9,000件、総額7億9,000万円を超える寄付がありました。寄付金は、指定された使い道に沿って、市のさらなる発展のために有効に活用します。今後も、ふるさと納税制度を活用しながら、より良いまちづくりを進めていきます。

写真(ふるさと納税活用例)：①荒雄公園(古川地域)の遊具を更新②市役所本庁舎市民交流エリア内の備品を購入③古川西小中学校の校舎・小体育館を設置④防災行政無線の機器を更新

### ■令和4年度のふるさと納税の主な使い道

| 事業                         | 主な使い道                                                                         | 金額        |
|----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| ①世界農業遺産の資源を保全するための事業       | 世界農業遺産の普及啓発や居久根のある農村景観の保全・活用の取り組みに対する支援、インバウンド向け観光パンフレットの制作、地場産品を使用した学校給食事業など | 5,906万円   |
| ②未来を担う人材育成のための事業           | 古川西小中学校整備事業、小・中学校の教材・図書・保健備品の購入、給食機器の更新、保育施設の改修、遊具の更新など                       | 2億1,360万円 |
| ③安全・安心に暮らすための事業            | 災害用備蓄品の購入、防犯灯の設置、緊急排水ポンプの整備、福祉施設の設備改修・器具修繕など                                  | 9,619万円   |
| ④活力あふれる大崎市をつくるための事業        | 道の駅・観光施設の設備改修、公民館での各種教室事業の開催、松山ふるさと歴史館・旧有備館および庭園での企画展の開催、オニコウベスキー場の施設整備など     | 1億 592万円  |
| ⑤ふるさと大崎市応援のための事業           | 市役所本庁舎の建設に伴う備品購入など(市民利用分のみ)                                                   | 1,435万円   |
| ⑥令和元年台風19号被害からの復旧・復興のための事業 | 防災行政無線の親機更新など                                                                 | 6,073万円   |

※令和3年度までの寄付金を基に、令和4年度に実施した事業です。

